



**「高久賞（最優秀へき地医療功労者賞）」を受賞した当院の
上條 恭佑 医師が長野県健康福祉部長を表敬訪問します。**

令和7年6月28日（土）、29日（日）に東京都（オンラインとのハイブリッド）で開催された「第18回へき地・地域医療学会」（公益社団法人地域医療振興協会主催）で、高久賞（最優秀へき地医療功労者賞）候補演題発表（12題）が行われ、長野県立信州医療センター産婦人科 上條 恭佑 医師（平成28年自治医科大学卒）が最優秀演題として高久賞を受賞しました。

この演題発表は、自治医科大学卒業医師による、義務年限中における「私の地域医療」がテーマになっています。

その受賞報告として、長野県健康福祉部長を以下の日程で表敬訪問します。

○ 日 時 令和7年8月5日（火）15時15分から15時45分まで

○ 場 所 県庁本館4階 健康福祉部長室

○ 訪問者 上條 恭佑（長野県立信州医療センター産婦人科医長）

坂口 幸治（長野県立信州医療センター院長補佐兼呼吸器外科部長
兼本部研修センター長）

【高久賞とは】

高久賞とは、毎年自治医科大学卒後の義務年限終了（予定者を含む）の医師を対象として、「私の地域医療」をテーマに地域での医療活動や業績を発表し、その中で最も優秀な発表者に「高久賞（最優秀へき地医療功労者賞）」を授与するものです。

これまで評価される機会の少なかったへき地・地域医療に対する貢献とその実績を評価し、期間を通して地域医療に貢献した人物を称えとともに、引き続き地域医療に貢献していただく動機づけの一助とすることを目的としています。

この賞は令和元年（2019年）に創設され、今回で7回目の表彰となります。

この賞の名前は、東京大学名誉教授の高久 史麿先生（令和4年（2022年）3月逝去）が創設されたことに由来しています。

長野県立信州医療センター
（院長）竹内
（事務部長）藤森 （担当）片岡
電 話 026-246-5548（直通）
FAX 026-248-3240
E-mail shinshu-med-cent@pref-nagano-hosp.jp

長野県立病院機構本部事務局
（事務局長）社本 （担当）和田
電 話 026-235-7156（直通）
FAX 026-23-7161
E-mail honbu@pref-nagano-hosp.jp